

星槎国際高校湘南女子サッカー部

町条例表彰により表彰！

1月に開催された「第27回全日本高等学校女子サッカー選手権大会」において優勝を果たしました「星槎国際高等学校湘南女子サッカー部」を町条例により表彰することが決定し、3月15日に表彰条例表彰授与式を開催しました。

町のスポーツ振興に寄与し、町民に明るい夢と希望を与えていただきました。今後ますますご活躍されますようお祈りいたします。

問政策課 内線 213



4月5日(金)から11日(木)まで 新入学児童・園児を交通事故から守る運動実施

一人ひとりが交通安全について考え、新入学児童・園児のお手本となるよう交通マナーを守り、交通事故を未然に防ぎましょう。

- 新入学児童・園児への交通安全指導を家庭・地域で徹底しましょう。
- 通学・通園路の危険な箇所を

把握し、お子さんの正しい歩き方や横断歩道のわたり方を確認しましょう。

○車で学校や公園等の周辺を通るときは、子どもの飛び出しに注意しましょう。

○全ての座席のシートベルト着用を徹底しましょう。

○横断歩道の歩行者優先を徹底しましょう。



問町民課 内線 237

2019〜2020 「おいそ暮らしのガイド」を 発行

広報おいそ4月号と一緒に配布しています。

この冊子は、保健・福祉・子育て支援・ごみの出し方などの行政情報を分かりやすくまとめた情報ガイドブックで、町と民間企業（株式会社サイネットワーク）との協働事業で作成したものです。お手元に置いてご利用ください。



問政策課 内線 206

町指定民俗資料（無形民俗文化財）

高麗の山神輿

「高麗の山神輿」が、4月19日（金）に行われます。山神輿は、高麗山を構成する山のひとつ大堂（海拔165メートル）の山頂の上宮跡をめざして、暗闇の中、急な斜面を一直線に神輿を担ぎあげる行事です。その迫力と物珍しさに、例年、多くの見学者が集まります。

では、なぜ神輿の登山が行われているのでしょうか。その理由は「観音さまの祭り」にあると伝えられています。江戸時代には、高麗の神様の本当の姿は千手観音であると考えられていました。その縁日である18日には、農具

市が催され、大勢の人々が集まりました。その喧騒を避けるため、山頂の上宮に神様を遷したのが、山神輿のはじまりだと言われています。

もともと高麗地区の住民の方々の手で行われていた山神輿ですが、現在では住民以外の方でも、親綱の引き手として参加することが出来ます（18頁参照）。

江戸時代から続く珍しい行事にあなたも参加してみたいかがでしょうか？

問生涯学習課 内線 341

